

給食試食会・小学校の給食の話

10月19日、年長児が、附属小学校の給食を食べる給食試食会を実施しました。附属小学校の栄養教諭の先生からメニューについての説明をしていただき、使われている食材や調理法について知ることができました。いよいよ試食が始まると、おいしいと言ってどんどん食が進む子ども、ちょっと苦手だなとなかなか食が進まない子どもの両面が見られました。食べ終わった後の片付けまで自分たちで行いました。今回はあくまで給食を体験する行事でした。今回の経験は、実際に小学校で給食が始まる際に、きっと生かされると思います。

また、10月24日に附属小学校の栄養教諭の先生から、小学校の給食についての話をいただきました。小学生がどのように給食の準備をしているか。食べる量が増えたりスピードが速くなったりといった成長。入学までに家庭で取り組んでほしいこと。など、年長児の保護者にとっては、入学までに取り組むことが明確になったことで、不安が少し軽くなったのではないのでしょうか。年少や年中の保護者にとっては、幼稚園での弁当に生かせる話だったと思います。このような経験ができることは、附属幼稚園の強みだと思います。幼小接続を意識した取組を今後も続けていきます。

